

会 議 の 経 過

1 開 会 午後1時00分

(福井教育長) これより第1回教育委員会定例会を開会する。

2 前回議事録承認

3 議事録署名委員の選出 福井委員

4 議 事

(1) 議案第1号 平成29年度教育費補正予算について

生涯学習課長 (資料に沿って説明)

文化財課長 (資料に沿って説明)

教育長 ただ今、説明がございました補正予算について、よろしいでしょうか。

(各委員異議なし)・・・承認

(2) 議案第2号 平成30年度教育委員会主要事業について

(3) 議案第3号 平成30年度教育費当初予算について

(議案第2号・議案第3号 資料に沿って、各担当課、館、所長説明)

教育長 各課から提案がありました、いかがでしょうか。

委 員 1Pの学校施設維持管理・整備で中学校が昨年より900万ほど減額となっておりますが、主な理由は为什么呢。

教育総務課長 骨格予算のためであります。昨年度は地震の影響でかなりの額の修繕料が上がっていましたが、今回は骨格ということで最終的には市長選挙が終わりましてから、肉付けの予算として、現在900万円余の減となっているところを昨年度並となるように要求していきたいと考えております。

委 員 (4) 教育振興基金はどこに預けられているのでしょうか。

教育総務課長 基金につきましては、市が基金として積み立てております。運用につきましては、国債と島根県債を買わせていただいて、その中で運用しております。

委 員 生涯学習課ですが、去年高校生フォーラムがあって、私自身も行かせていただいてとても感動しました。すごく良い取り組みであったなと思います。来年度はそういった予算はないのでしょうか。

生涯学習課長 予算としては、実はみてありません。平成29年度におきましても、全体の今ある予算の枠の中からさせていただいております。謝金も図書券という形でご協力いただきました。経費的には、大きくはかからないであろうと思っております。来年度も教育委員会の中で精査して、どういう方向で進めていくかということを決めた後に、枠の中で執行していきたいと考えております。

委 員 すごく良い取り組みだったので、1回だけでは惜しいと思います。あのようなことは子どもたちにとっていろいろなことに取り組んでいくきっかけにもなるのではないかと思いますので、ぜひお願いしたいです。

それから、文化財課の安歩(関金)のシイの木が弱っていた状況があったと思うのですが、その状況を聴いておきたいのですが。

文化財課長 今年度、昨年度と大がかりな樹勢回復事業を実施しております。具体的には、脇に

ついている道を造成するとき、根を伐採した関係で少し元気がなくなっておりましたが、朽ちかけている枝葉を落としたり、樹勢を回復するための栄養剤を注入したり、樹木医の指導を受けています。最初は、枝葉が道路に落ちたりすることがあって危険だということで始めた事業であります。少しずつ枯れ枝が落ちることもなくなってきております。まだまだ、危ない枝がありますので、手入れをしながら関金のシイは存続させていきたいと考えております。

委員 やはり、通るときに枝が落ちているのに気が付いていたので、枝を落としたりすることで、勢いが少し回復しているということですね。一つの大きなシンボルとなっておりますので、できる限り勢いを持たせてやっていただきたいと思っております。

委員 生涯学習課のところで、B&G 海洋センター管理運営の「指定管理に向けたモンベル他」とありますが、モンベルとはなんですか。

生涯学習課長 モンベルは民間のアウトドアを得意とする会社として、SEA TO SUMMIT のような自転車とカヌーを使った大山での取り組み等、鳥取県の中では活躍しているらしいです。この B&G といいますのが、大山池を使ったカヌーでしてスポーツとしてのカヌーと広く地域振興としての観点もあるのではないかと考えております。モンベルやスノーピークといった県内でもアウトドアを意識した企業があるものですから、我々の意向を一度お伝えして、協議をしていけたらと考えております。ただ、タイミング的に民間企業ということもありますので、今後の進捗の中で話し合いながら進めていきたいと思っております。

委員 大山池でちょっとしたイベントもできるんですね。

生涯学習課長 近年、観光交流課や支所管理課とも連携しながら体験型教育旅行の基地のような形で、木の実の里を使って、あるいは周辺のキャンプ場とも連携してというようなことも進めてきております。さらには、山守小学校もあるかもしれませんし、地域との連携という観点の中でどういうことができるか検討を進めていきたいと思っております。

委員 関連で、カヌーの道具とか建物とかかなり古くなってきたのですが、大丈夫でしょうか。

生涯学習課長 確かに古くなっております。先般の地震で、一部ひび割れがあって補修をいたしました。建物そのものは、建設した当初のもので倉庫という形がそのままであります。これもこれからの課題かと思っておりますが、そこは倉庫の機能しかないということがございます。道を挟んでトイレがあるという状況、施設の中に給湯施設もない、更衣室もない、宿泊施設もないというような状況です。ただ、全体としての魅力はあるので、そこを生かせるように施設の整備も考えていけたらと思っております。

委員 私たちも使わせてもらって、子どもたちも非常に喜んでおりますが、近くに公園もありますので、一体で考えていただいたらいろいろ利用できるのではないかと思います。木の実の里の管理はどこがしているのでしょうか。

生涯学習課長 支所管理課です。

委員 できればあそこも指定管理をしていけばいいのかなという気はします。もう少し行けば民間の温泉施設等もありますので夏場や冬場もいいところですので、全体で考えていっていただければいいなと思っております。

生涯学習課長 地域の振興に役立つスポーツ施設になればと思います。ただ、そうなりますと、ベースは企画振興とか観光とかになってくるのではないかと思います。そういう意味では、そういった関係部署と連携し、相談しながらいけたらと思っております。

教育長 旧山守小学校もその中に入れば、非常に素敵な話なのですが、応募者はあったのですが、条件が合わなかったようです。その他ありませんでしょうか。

委員 図書館のパークスクエア管理のところですが、知り合いに聞きますのに外の遊具は非常に評判が良くて、鳥取市や米子市の方も来て遊ぶといわれました。あそこを充実していただくと子どもたちがしっかり遊べる。ちょっと雨が降っても周辺で遊べますので、ぜひここは管理をしていただいて、ずっとみんなが使えるようにしていただきたいと思います。

教育長 その他ありませんか。

一つ、大きな方向転換があるのですが、小学校の複式解消加配というものがあって、複式学級を解消するための加配を今までずっとやってきたのですが、これが今回は変わっております。そこを少し説明してください。

学校教育課 15名以下のところ、それも1つの学級ではなくて2つ足してです。ですから3年生を中心にしますと、4年生や2年生を足して15人以下のところ。そこを解消するために、1人当たり500万円かかります。今年度は北谷小学校で2名配置しています。灘手小学校では1名配置しておりますので、1500万円かかっております。これは、大体講師の方が配置になっております。来年度予算の編成にあたりまして、市長と話をさせていただいて、これをなんとか工夫できないかということで、市で非常勤の方を7時間30分、週38時間の雇用になります。1人当たり謝金等で200万円、その他保険料+α、計約500万円弱で、2名の配置ができるということで市長と話をさせていただいております。なお、担任はあくまでも1名です。担任1名で授業に入ります。その場合に、非常勤講師は免許を持っておりますので、授業はできます。2学年を1人でもつとやりにくい場面がございますので、先生方の負担を考えて、非常勤講師を配置し、授業が始まった時には別のクラスで授業を行う、ということを考えております。給食や掃除等は担任の指示に基づいて行い、授業については分かれて行うというように考えております。体育等は合同でいたしますが、基本的に教科中心で授業を分かれて行っていただくような工夫をすれば、学校側の負担もかなり減ってくるのではないかと思います。

委員 ということは、去年まで県に支払っていた500万はなくなると解釈してよいですか。

学校教育課長 無くなります。来年度予算でいきますと、2名で1000万かかるところが、2名で500万でよいということになります。半額です。

教育長 一番心配なのは、子どもたちへの影響です。

委員 最初の2～3年が一緒だったとした場合に、朝、同じ教室に入ってきて、授業が始まったら別々になるということですか。

学校教育課長 そうです。7時間30分、役1日出勤していただくというのは、担任の負担を考えて、例で言いますと、テストの丸つけとかも補助していただければと思っております。あるいは、学校の事務分掌のところでも補助していただけたらということで、ほぼ一日いただければと考えております。

参観日の時は、担任がもつという場合もございますし、2つに分かれてという場合も問題はございません。きちんと免許がございますので、そういったところも見ただければと思います。懇談は担任です。補助的に入っていただきます。

同じ学年ばかりを持たなくてもよいので、違う学年を交互に受け持つということも

可能になってきますので、工夫をしながらやっていけるように配置していきます。

教育長

2年と3年の担任ですので、ある教科は3年を持って、ある教科は2年を持つというように、両方をきちんと見ることができます。1クラス15人を見ることになるとしても、大きな学校は30人を1人でみるわけですから、やらなくてはいけないと思います。

子どもたちにとってもきちんと保証します、そのかわりこういった形でさせていただきますというような思い切った転換ですので、来年度以降、こういった方針でいきたいです。

委員

こういった学級は、今後も増えていきますか。

学校教育課長

2年後には上小鴨小学校も対象となってきます。

委員

そのように県にお金を出して雇用していた状況が変わってくるのですけれども、見た感じではどこにお金がいっているのかというのは、保護者の方にはわからないと思いますが、保護者への説明はしていらっしゃるのでしょうか。

学校教育課長

保護者への説明というのは、学校も大事になってくるのではないかと思います。講師の先生についても、市で経験のある方をしっかりと選んでいきたいと考えております。

教育長

それでは、第2号議案及び第3号議案については、よろしいでしょうか。

(各委員異議なし)・・・承認

5 協議事項

(1) 平成29年度倉吉市教育委員会表彰について

教育総務課長

(資料に沿って説明)

教育長

説明がありましたが、いかがいたしましょうか。

子どもたちの表彰につきましては、学校の模範となる打吹公園だんご表彰、スポーツは体育協会、文化についてはこの教育委員会表彰ということになります。左側に丸がついているのは余地なしでよろしいですね。問題は、それ以外です。これは、基準では、該当にならないということです。

確かに基準では該当しないですね。しかし、例えば県教育長賞というのは拾ってやりたいと思うのですが、今のこの基準では拾えない。この基準はスポーツと大体合わせてあります。昨年も同じような議論でなしにしたわけですが、昨年までは該当にならないとしたのに今年は該当、というわけにはならないので、この基準をもう少し変えるというやり方もあるのかなと思います。

教育総務課長

昨年度も委員から同じご意見がありましたので、事務局も検討をしているところですが、今年度は推薦をさせていただいている時点ではこの基準で募集しておりますので、来年度、募集をかけるまでに教育委員さんに教育委員会表彰基準の見直し案を事務局で作らせていただいて、皆さんにご協議をいただいたうえで募集をかけてはどうかと考えております。

教育長

いかがでしょうか。

委員

その方が選びやすいですね。

教育長

それでは、来年度は基準をもう少し見直すということで、今年度は原案のとおりということでよろしいでしょうか。

(各委員異議なし)・・・承認

(2) 倉吉市成人式に関する新聞投稿への対応について

生涯学習課長

(資料に沿って説明)

教育長

説明がありましたが、いかがいたしましょうか。

委員

市の対応もよくやっていただいたかなと思います。やはり、こちらが手をあげてしまったら取り返しのつかないことになるので、そこはきちんとできたかなと思います。来年度以降は、あまりしたくはないのですが、きちんと説明をして持ち物検査をするとか、現実には難しいのですが、当日は事前に察知されて対応されていてよかったです。教育委員会も少ない人数でなかなか対応できない部分もあると思います。一番残念なのは実行委員の方です。しっかりと長い間準備をしてきたのにそれができなかった、そこが残念だったかなと思います。

委員

お酒の瓶とか拡声器とか見えなかったのかなと感じました。隠して中に入ったのかなと思いました。途中、お酒がかなり入って暴れだしたときに、教育委員会の職員さんがなだめていらっしゃったのを見て、ああいった感じでなければいけないのだな、もっとことを荒立てたらもっと酷いことになるかなと思って見ておりました。ああいった時に、同じ仲間が止めるということにならなかったのかなと、いじめも同じことでしょうけれども、同級生だからできる声が少し上がっていたら、というのは気になりました。友達が言えれば静かになるのではないかなと思うのですが、お酒が入ったのが一番大きな原因なのかなと思いましたし、あれからパープルタウンでもあったようなので、やはり、式典でああいったことになるというのは、一生に一度のことなのに残念なことだと思いました。持ち物チェックは必要だなと感じました。

職員がきちんと静かに制止された感じはよかったと思います。せっかく実行委員が計画してきたのに全部できなかったのは残念です。一番は同級生が「一生に一回のことだからやめよう」と声が上がっていたら、本人たちにもよかったかなと感じました。

委員

投稿の「何らのおとがめがないということはどうか」というところで、おとがめをすることがいいことなのかというのも問題なのですが、教育委員会という立場を考えると、子どもたちを育ててきた私たちの反省もあるだろうし、力で排除するだけの問題ではないということをお心得ておかないといけないと思います。教育委員会として子どもたちを育てていくのは大人であると心に留めながら、その子どもたちに対処していかなければならないし、今年の反省を持って来年度の成人式に向けて、実行委員会の中でそういったこともきちんと考えていく。ただ、ガードするとか排除するとかだけではなく、そういった問題が起きないように自分たちがどうしたらいいか、人とのつながりでちょっとやんちゃな子どもたちとコンタクトを取るなど、ソフトの面での対応の仕方をやっていくのも教育委員会の役目かなと思います。断固として排除するというようなスタンスではなくて、みんなで気持ち良くやっていこうよということをお訴え続けていきたいです。大人になるということはそういうことを許されなくなることだからね、ということをお伝えできないかなと思います。必ずしも警察を入れて、力で排除するという方向に頼らないようにしていただくことをお願いしたいと思います。

生涯学習課長

入り口のところで拡声器及びお酒の瓶は取り上げさせていただきました。ただ、第1部では取り上げをしていたのだけれども、第2部のときに一度出て行って、再度入ってきたときに一部の者が持っていたということがあった。基本的には、取り上げさせてもらいました。その際に、静かにすることを約束させ、本人たちも成人者になり

ますし、中に入れたという状況です。そこから先は、理解のある子もいましたが、酒に酔った一部の子が大きな声を続けてしまった。それをたきつけるような子も何人かいて、それが続いてしまったということです。

教育長

制止した市の職員が、酔っているような状態ではいけないといったが、入らせてほしいと言うので、では、酔っぱらっている状態なので私たちが抑えますから、ということで中に入らせたということもあります。そういった信頼関係の中でやった背景もありまして、誤解を受けたままでいいのでしょうか。

委員

新聞記事では、今言われたようなことは見えていません。しかし、本当にきちんと宥めているところも私たちは見ておりますので、そういったところはきちんと伝えたいです。

教育長

新聞報道を受けての話ですから、倉吉市教育委員として返事を出すということでもよろしいでしょうか。

委員

やはり、実際に見えていないところをきちんと伝えることは大事なことです。

委員

実行委員会が非常に冷静に対応したということを伝えることが大事ですね。教育委員会として、どのように子どもたちを育てておとなにしていくかということ伝えられたらいいです。

委員

実行委員のイベントの一部ができなかったというのは具体的にはどのようなことだったのでしょうか。

生涯学習課長

実行委員会企画として、恩師の先生に登場していただいて振り返りと倉吉市をもっと知るためのクイズをする予定でした。実行委員と先生方と協議したうえで、4つの企画のうち、この2つを外すことになりました。すべてをやめるわけにはいかないという中で、みんなで納得して決めました。

委員

恩師の先生が出てこられてもよかったのではないかと今聞いていて思ったのですが、協議のうえでそうなったのでしょう。実行委員の方の態度もよかったと思います。

教育長

それではその辺りを踏まえながら、教育委員として回答するというところでよろしいでしょうか。

(各委員異議なし)・・・承認

(3) 倉吉市立小学校適正配置協議会の組織構成について

教育長

次の協議事項については、個人情報が含まれるため非公開といたします。

[以下非公開]

[以下公開]

教育長

それでは協議事項のほうよろしいでしょうか。

(各委員意見なし)

6 教育長報告

教育長報告（教育長 別紙のとおり）

7 報告事項

○倉吉市議会対応状況（平成29年12月）について

○学校教育課（学校教育課長 資料に沿って説明）

- (1) 校区外就学の承認について
- (2) 不登校・問題行動の状況について
- (3) 平成 29 年度卒業証書授与式・平成 30 年度入学式出席予定者について

○生涯学習課

- (1) 平成 29 年倉吉市成人式の実績について
- (2) 平成 28 年度倉吉市体育協会スポーツ表彰式及びふるさと大賞 2017 表彰の推薦について

○文化財課

- (1) 中部地震に係る被害物件修理完了・進行状況（伝建地区）について

○倉吉博物館

- (1) 博物館協議会委員の委嘱について
- (2) 自然ウォッチング事業報告について

○倉吉市立図書館

- (1) ライオンズクラブ 3 団体の奉仕作業について
- (2) ごうぎん鳥取文化振興財団の図書カード贈呈について
- (3) 第 62 回倉吉文芸受賞者の決定について

○学校給食センター

- (1) 平成 29 年度「チャレンジ！あなたも栄養士」「給食標語」の審査結果について

○その他

- (1) 市民からの声対応状況について（教育総務課、学校教育課）

委 員 灘手保育園の方のこれが本当の声だと思います。この方に「HP を見てください。載せています」といっても HP を見られない人もいるし、見ない人もいます。そこが気になっています。そこは、この方は納得されておられますか。

学校教育課長 いつでも電話対応でもさせていただきますと申し上げておりますので、そのところはご理解いただいたと思います。

委 員 本当に切実なことだと思います。地域の人にきちんと意見が伝わってればいいと思います。

教育長 こういった形で市民からあげられたご意見は、あげるようにしておりますので、今後も対応状況をご報告したいと思います。

8 その他

次期委員会について調整し、次のとおり決定

日 時：平成 30 年 2 月 9 日（金）午後 2 時 30 分

場 所：倉吉市役所 第 3 会議室

午後 2 時 50 分終了

9 閉会